

学校における働き方改革と教育の質の向上

次長 岸 健一郎

令和6年度も残すところあと少しとなり、各学校においては、年度末を迎え何かと気ぜわしく、忙しい日々をお過ごしのことと思います。今年度も、皆様の御尽力により、下北管内の子どもたちが明るく、素直に元気よく成長していることに対して、改めて感謝申し上げますとともに、今後も引き続き、御指導をよろしくお願い申し上げます。

「学校における働き方改革は、〇〇〇のない総力戦です。」(〇〇〇は、漢字3文字)これは、文部科学省から出された「学校における働き方改革～取組事例集～」(令和2年2月)の「はじめに」の1行目の文章です。これと同様の内容が、その後の「全国の学校における働き方改革 事例集」(令和5年3月改訂版)の「はじめに」の冒頭で「学校における働き方改革は何か一つやれば解決するといったものではなく、国・学校・教育委員会が連携しつつ、それぞれの立場において、教師が教師でなければできないことに全力投球できる環境を整備することが重要です。」と表現されています。そして、文末では「掲載している取組例が全ての学校にフィットするわけではありませんが、各学校や地域の実情を踏まえながら、働き方改革推進のための参考にさせていただきたいと考えています。」と述べています。昨年暮れ、これらのことを念頭に置きながら、付箋を片手に同事例集の「実例で知る業務改善の具体的方法」にある150以上の取組リンクリストに改めて目を通しました。読み終わってチェックした取組の数は25にも及び、「ぜひ、やってみたい」「少し工夫すれば実践できそうだ」など、自分自身がわくわくしたことを覚えています。

また、年明けには、県主催の「学校における働き方改革推進オンライン講演会」の動画を視聴しました。動画には、埼玉県戸田市立笹目東小学校教頭の崎山英則氏による働き方改革や業務改善に向けての取組の紹介があり、その中で特に印象深い内容が二つありました。一つ目は、実践して

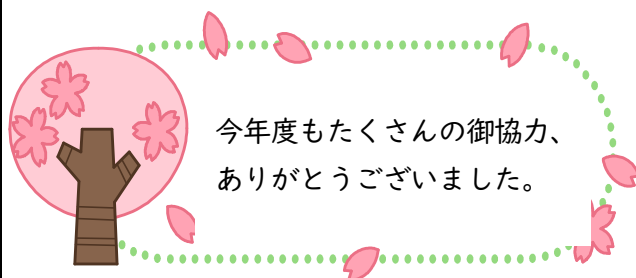
いる取組の説明で、管理職は関与せず、担当者を中心に都度メンバーを代えながら「どうやったら先生方が早く帰れるかではなく、どうやったら先生方が生き生きと働けるか」を目的として、月ごとに日々の業務改善に向けて対話するという内容でした。それを聞いて『管理職からのトップダウンではなく、先生方から出された取組やアイデアを実践していく点は、やはり学校の中で、子ども教職員問わず、主体性の育成又はその醸成につながる要因であろう』と感じました。また、説明では、リラックスした雰囲気での先生方同士の対話を推奨していました。『改めて会議の場を設定して「これやる(やらなければいけない)」「このように決めたのだから(やらなければいけない)」のような雰囲気よりも「それ、いいね」「やってみよう」という感覚から実践、そして「うまくいかなければ、別な方法を考えよう。」と次への意欲にもつながりやすいだろう』と感じました。二つ目は、「子どもたちが将来『学校の先生になりたい』と言ってくれるように、私たちは子どもたちのロールモデルになろう。先生が生き生きと働くことが子どもによい教育環境を与える。」(映像から抜粋)でした。では、「先生が生き生きと働くためには…?」その一つが働き方改革で、例えば「取組を考える・始める→余剰時間発生・業務負担軽減→別な取組を考える・始める」の中で、先生がわくわくしたり、休暇取得したりするなど、ワーク・ライフ・バランスの実現や生き生きとした姿につながると解釈しています。動画にはほかにも具体的な取組が出ています。(40分授業、担任業務のチーム化、ボランティア募集アプリの活用など)是非一度御覧ください。各学校には、市町村教育委員会を通じて文書(二次元コード掲載)にて周知済みです。

最後に、〇〇〇とは「特効薬」です。まさに、特効薬のない総力戦。『偏見や先入観を捨てて、まずは、みんなでやってみよう』が大事だと改めて感じました。



お知らせ

今年度行われた独立行政法人教職員支援機構
及び県教育委員会主催の研修会等への参加状況
をお知らせいたします。



今年度もたくさんの御協力、
ありがとうございました。



オンライン質問箱～おしえてSKJ～

下北教育事務所では、令和6年5月から令和7年3月まで「オンライン質問箱～おしえてSKJ～」を実施しました。活用いただいた皆様からは「気軽に利用することができた」「いただいた資料を参考にすることができた」など温かい感想をいただきました。S（すぐに）K（きける）J（事務所）の趣旨を御理解の上、積極的に活用していただき、嬉しく思います。「オンライン質問箱～おしえてSKJ～」が先生方の悩みや困り感を解決するツールの一つになるよう、来年度も継続して実施したいと考えています。よろしくお願ひします。